

## 第 9 回

# 在日朝鮮人運動史研究会・韓日民族問題学会 日韓合同研究会開催のご案内

当会は朴慶植先生を中心に1976年6月27日の第1回研究会以降、原則として月に1回の研究会を持ってきました。その後、関西部会や、韓国の関連学会も出来て、2年に1回の合同研究会を開催してきました。今年に関東部会が担当して開催することとなりました。この間、当学会誌『在日朝鮮人史研究』は48号を刊行し強制連行問題、解放後の在日朝鮮人運動などの優れた論文発表の場となって来ました。

今大会は、韓国・共和国の国際関係が大きく動こうとしているなかの開催となり、本国ばかりではなく在日韓国・朝鮮人社会に大きな影響を与え、中国の朝鮮族にも変動を与えることなども予想されます。そして、各部会の若手研究者が研究成果を発表します。皆さんの積極的なご参加をお待ちしています。

■ **日程** 2019年7月27日(土)～7月28日(日)

27日：研究発表討論 / 28日：フィールドワーク

■ **会場** 大阪経済法科大学・東京麻布台セミナーハウス

〈アクセス〉①東京メトロ(地下鉄)日比谷線・神谷町駅下車(1番出口より地上に出て左、道なりにまっすぐ歩いて約5分) ②都営地下鉄大江戸線・赤羽橋駅下車  
〒106-0041 東京都港区麻布台1-11-5 ☎ 03-5545-7789 FAX: 03-5545-7788  
<http://www.keiho-u.ac.jp/research/asia-pacific/access.html>

■ **参加費** ・資料代：1,000円 ・懇親会費：一般4,000円、学生2,000円

■ **お申込先**：在日朝鮮人運動史研究会関東部会

e-mail: yayuzawa@outlook.jp、携帯：080-1217-1364 (鮎澤譲)

\* **申込締切**：2019年7月10日(水)

■ **お問い合わせ**：GZD03027@nifty.ne.jp (樋口雄一)

\* **宿泊**：予約は各自でお願いします。

### 《在日朝鮮人運動史研究会・韓日民族問題学会 日韓合同研究会参加申込書》

氏名： \_\_\_\_\_ (読み/カタカナ： \_\_\_\_\_)

所属： \_\_\_\_\_

住所： \_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_ メールアドレス： \_\_\_\_\_

※参加希望されるもの、該当箇所に○印をつけてください。

1日目〈研究発表〉 ● 懇親会〈7/27(土)〉：参加/不参加 ● 一般/学生

2日目〈フィールドワーク〉 ● 昼食：要/不要 ● 交流センターでの合同追悼会/ダム上での追悼

## スケジュール

### 研究発表

●2019年7月27日(土) 13:00~17:30 ●受付開始時間/12:00

**李光宰** (イ・グァンジェ) (多摩大学)

「なぜ新大久保コリアンタウンはニューカマーの町になったのか」

**趙基銀** (チョ・ギウン) (東京外国語大学大学院海外情報研究所 特別研究員)

「日本人キリスト者の韓国民主化運動支援運動-70年代を中心に」

**斎藤正樹** (さいとう・まさき) (「ウトロを守る会」副代表、日本居住福祉学会理事)

「在日朝鮮人集落ウトロ・強制立ち退きを克服」

**本岡拓哉** (もとおか・たくや) (立正大学嘱託職員)

「戦後、都市の河川敷に住まう在日朝鮮人」

**韓程善** (ハン・ジョンソン) (東国大学校日本学研究所 研究教授)

「戦後日本美術界の展開と在日朝鮮人の活動」

**成周鉉** (ソン・ジュヒョン) (崇實大学校韓国基督教文化研究院 研究教授)

「在日天道教留学生の現実認識と活動」

**金珍雄** (キム・ジンウン) (成均館大学校大学院 史学科博士課程)

「在日朝鮮人の初期社会主義活動とコスモ倶楽部」

●懇親会 (立食) 18:00~20:00 (予定)

大阪経済法科大学・東京麻布台セミナーハウスにて

### フィールドワーク

●相模湖・ダム建設殉職者の歴史をたどる

2019年7月28日(日) 10:30~13:00

JR相模湖駅(10:30集合) → 神奈川県立相模湖交流センター

→ 相模湖ダム → 神奈川県立相模湖交流センター → 昼食

\*自由参加: 13:30~15:30 第41回相模湖・ダム建設殉職者合同追悼会

15:45~ ダム上追悼

